

# 清明のこの時期 種まき盛んに!

あ  
旦  
開  
新  
聞



- 1. 稲作事業**  
【野菜栽培】  
各種野菜の種蒔き（十三種）  
野菜苗の水やり  
キヤベツの畝づくり  
【ほおづき栽培】  
肥料撒き／耕起  
畝づくり（七畝）  
ランナー採取／定植  
【とうもろこし栽培】  
肥料撒き／耕起  
【蔵】向けとうもろこしの種蒔き  
【センブリ栽培】  
肥料撒き／耕起  
三月十七日、水田に肥料を撒きました。昨年までは、三、四人でした。
- 2. 園芸事業**  
【野菜栽培】  
水田の肥料撒き／耕起  
苗床の整備  
【三月の主な活動】  
社員販売用に百本を予定しています
- 3. 加工事業**  
センブリ二年畑の有孔ボリ  
フィルム撤去  
新畑のバスアミドシート外し／  
耕起／発芽試験
- 4. 山菜事業**  
味噌仕込み完了（全八十八樽）
- 5. 【その他】**  
圃場看板の作成  
ドローン操作訓練  
自動散水機の設置  
椎茸種コマ打ち  
仮伏せ場作り（一年目）
- 6. 藤細工事業**  
ノベルティ／ミニ門松の作成  
肥料／種蒔き支援  
味噌づくり支援

## 稻作事業



野菜の種蒔きが、一月下旬から徐々に始まりました。今年は収穫時期をずらしながら段階的に種蒔きをしていきます。また今年は、道の駅「蔵」の野菜売り場を充実すべき、品質に重点を置いています。

【中長ナスの種蒔き風景】

## 園芸事業



三十一日、「蔵」向けとうもろこしの「あんみつ姫」を六千六百粒、種蒔きました。今後三回に分けて種蒔し、定植していきます。

あさげは、とうもろこしに適した畑が少なく、敷地の拡大が見込めない事から、今年は歩留向上を重点に取り組みます。

三月二十九日、道の駅前のとうもろこし畑に牛糞三百袋、各種肥料三十六袋を撒きました。

【三反歩のとうもろこし畑】

地域共生推進室 発行  
【30号】  
2023年4月7日発行

ご意見・質問は下記のメールまでどんどんお寄せ下さい。採用された方には旬の野菜をプレゼント!  
mail:  
ta-hara@koaglobal.com

## とうもろこし栽培

三月二十九日、道の駅前のとうもろこし畑に牛糞三百袋、各種肥料三十六袋を撒きました。

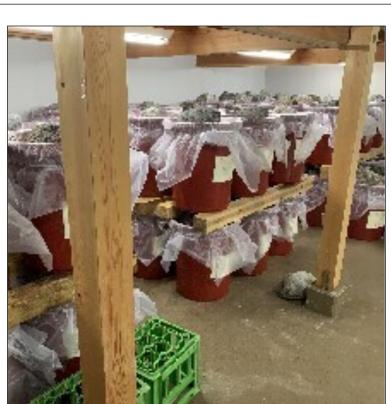
【三反歩のとうもろこし畑】

その後ガス抜きの為に、トラクターで二回耕起しました。三日後に発芽試験し、ガスが抜けた事が確認できました。

【ガス抜きの為の耕起】



## 山菜事業



【八十八樽良く作りました】

## 加工事業



正月明けの寒い時期からスタートした味噌づくりも、桜満開の三十一日で全て終了しました。仕込み数量は全八十八樽。開始時期から仕込み終了期日は三月末と決まっていました。で、作業計画表を作成し、日々の作業指示、材料の入出庫計画を遵守する中で、期末に材料を余すことなく、計画通りに進める事が出来ました。作業指示板の大切さを再認識しました。



## ミニ門松の作成

昨年、門松納品時に、自宅用にミニ門松が欲しいとの声を多く頂き、門松のベースを作り、サンプルづくりを進めています。



【スイッチ一つでシャワー灌水】

## その他



各種野菜の種蒔きが始まり、朝夕の灌水が必要となります。昨年まではタンクからジョロに数回汲み灌水していましたが、原田さんに、手作りでポンプを取り付けて頂き、作業がたいへん楽になりました。

## ノベルティーの作成

四月十四から十五日にかけて、道の駅でユネスコ登録のイベントが行われます。ノベルティーで、現在、水引きを作成しています。